

海の学びの万華鏡

<海洋教育促進研究センター コロキウムシリーズ13&14>
東京大学 海洋教育セミナー&フォーラム

海の学びの万華鏡

2014年7月20日(日)

〔海洋教育セミナー〕10時～12時

〔海洋教育フォーラム〕13時30分～17時

東京大学本郷キャンパス福武ホール

海洋教育フォーラム講演者

中村征夫(写真家)

浦 環(九州工業大学特別教授/
東京大学名誉教授)

東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター(RCME)
日本財団 共催

イラスト：この史代

海の学びの万華鏡

海とともに生きている。

「海と人との共生」を掲げる海洋教育。

海と人との共生のためには、海に親しみ、海を知ることを通して、海を守り、利用することが大切です。

東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センターでは、海洋教育の未来を考え、その普及と展開を目指して、「海洋教育フォーラム」を開催します。

「海の報道写真家」である中村征夫さん、「海中ロボットの第一人者」である浦環さん。

海とともに生きてきたお二人を講演者としてお招きし、お二人が語る「海の魅力」と「海を知り学ぶ魅力」とを参加者の皆さまと共有するとともに、海洋教育の未来について考えていきます。

皆さまのご来場をお待ちしております。



(c) Shintaro Shiratori

中村征夫(なかむらいくお)

1945年秋田県昭和町(現・潟上市)生まれ。海の問題に対して映像と文章で訴え、報道番組で生中継を担当するなど、「海の報道写真家」として活躍。さまざまなメディアを通して海の魅力や海をめぐる人々の営みを伝えている。

1988年木村伊兵衛写真賞、2007年土門拳賞ほか受賞多数。2014年「海への旅」(三越日本橋本店、秋田県立近代美術館)を開催。



浦環(うらたまき)

九州工業大学社会ロボット具現化センター長・特別教授/東京大学名誉教授。日本の海中ロボット開発の第一人者。さまざまなフィールドに適した水中ロボットを開発し調査研究を行っている。H.24年度までは東京大学海洋アライアンス機構長として、現在は内閣官房総合海洋政策本部参与として、海洋産業や海洋教育の推進について積極的に提言を行っている。『海中ロボット総覧』(成山堂書店、1994年)など。

日時: 2014年7月20日(日) 13:30~17:00

会場: 東京大学本郷キャンパス・福武ホール ラーニングシアター

対象: 一般、教育関係者、学生

参加費: 無料(交流会は有料1,000円程度)

登録: 参加を希望される方(団体)は、

- ①参加人数、②参加者のお名前、③ご所属、④ご連絡先メールアドレス又はFAX番号、⑤セミナーのみ参加/フォーラムのみ参加/両方参加、⑥交流会参加人数、参加者氏名

上記につきまして、事務局(メール: rcme-info@oa.u-tokyo.ac.jp 又は電話: 03-5841-4395)までご連絡ください。

※当日は、午前の部として学校現場での海洋教育の実践発表と交流を目的とした「海洋教育セミナー」も開催いたします(10:00~12:00)。こちらにもぜひご参加ください。

※イベント詳細につきましては、東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センターのホームページをご参照ください。(URL: <http://rcme.oa.u-tokyo.ac.jp/>)